

第5章

重点テーマ

第5章 重点テーマ

住宅部門として重点的に取り組むべきテーマを「重点テーマ」と設定し、この重点テーマの実現のために実施する施策を「重点施策」と位置付け、効果的・効率的な施策展開を図ります。

なお、重点テーマや重点施策は、計画策定後も、社会情勢の変化等を踏まえ、適宜追加・修正していきます。

重点テーマ1

高齢者や子育て世帯が安心して健康に暮らせる住環境づくり

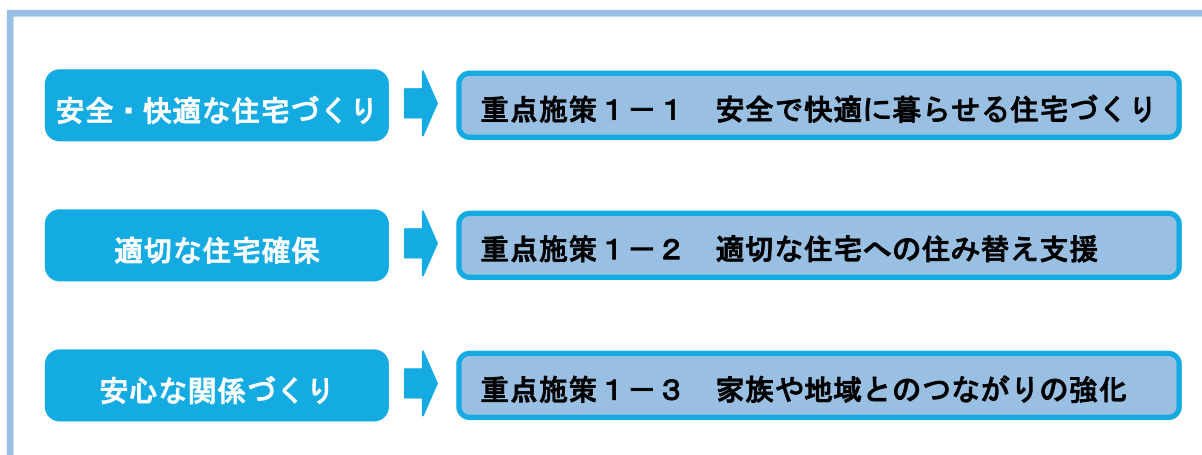
今後、本市は少子高齢化の傾向がさらに加速していくことが予想されています。

このような中、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域で医療と介護が受けられ、それを可能にする施設と住宅を整備する「地域包括ケアシステム」の構築とともに、市民が望むだけの子どもを安心して産み育てられるよう、総合的な子育て支援が重要となっています。

一方、暮らしの拠点となる住宅の現状として、高齢者の住宅では、介護を自宅で受けたいという高いニーズがある一方で、住宅内の段差や温熱環境などバリアに起因する事故が多く発生しているなどの問題が見られます。また、子育て世帯の住宅では、住宅の広さが不十分な世帯がいるほか、親世帯との同居・近居に対する一定のニーズが見られるなど、高齢者や子育て世帯が安心して暮らすことのできる住環境の形成が課題となっています。

以上のことから、「高齢者や子育て世帯が安心して健康に暮らせる住環境づくり」を重点テーマに掲げ、次の重点施策を展開していきます。

■重点施策の展開イメージ



重点施策1-1 安全で快適に暮らせる住宅づくり

高齢者や子育て世帯が安全で快適に暮らせ、健康寿命の延伸につながるよう、手すり設置や段差解消などのバリアフリー改修や温熱環境の改善などの省エネ改修への支援や、地震に強い住宅づくりに向けた支援などに取り組みます。

関連する基本的施策

1-1 人にやさしい住宅・住環境づくり

1-2 災害に強い住宅・住環境づくり

■具体的な取り組み例

- ①スマートウェルネス住宅の普及促進（バリアフリー化、省エネ化工事に対する補助など）
- ②木造戸建住宅の耐震診断・耐震設計・耐震改修工事等に対する補助

【参考例】耐震診断の主な調査項目（出典：新潟市木造住宅耐震診断士派遣事業パンフレット）



重点施策1-2 適切な住宅への住み替え支援

高齢者や子育て世帯が世帯規模や状況に応じて適切な規模・性能を有する住宅に円滑に住み替えられるよう、関係団体と連携した住まいに関する情報の提供や、住み替えなどの際のリフォームに対する支援などに取り組みます。



関連する基本的施策

2-2 適時・適切な住み替えを実現する仕組みづくり

■具体的な取り組み例

- ①高齢者や子育て世帯の住み替え希望者に向けた住まいに関する情報の提供
- ②空き家に高齢者や子育て世帯が住み替える際のリフォーム工事に対する補助

重点施策1-3 家族や地域とのつながりの強化

高齢者や子育て世帯が住み慣れた地域や自宅で安心して暮らせるよう、親世帯と子世帯が互いに支え合いながら暮らせる同居・近居への支援や、高齢者や子どもを地域で支える仕組みづくりなど、家族や地域とのつながりの強化に取り組みます。

関連する基本的施策

1-1 人にやさしい住宅・住環境づくり

■具体的な取り組み例

①親世帯と子世帯が同居・近居を目的に住み替える際のリフォーム工事に対する補助

②空き家を「地域の茶の間」などの交流拠点として活用する際のリフォーム工事に対する補助

【参考例】空き家を「地域の茶の間」に改修した例（北区横井）



外観



内観

重点テーマ2

魅力ある新潟暮らしを実現する住環境づくり

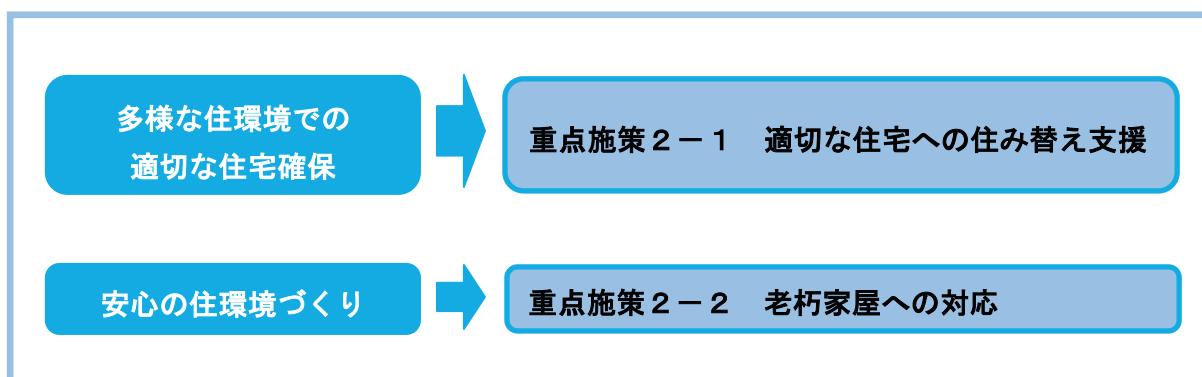
本市の人口は、平成17年をピークに減少に転じ、今後も、人口の減少が予測されています。また、社会動態は、近年超過傾向が続いているものの、その増加幅は停滞してきています。

このような中、首都圏などからのU I Jターンの増加や、市外への人口流出の減少を図るために、学びの場や雇用の拡大を図りながら、本市に暮らすこと（新潟暮らし）の良さを伸ばしていくことが重要となっています。

本市は、「田園型政令市」と言うように、田園・自然が身近に感じられる農村部から、利便性の高い住宅地や、歴史・文化を感じられる各区のまちなか、様々な都市機能が集積する都心部まで、多様な居住ニーズをかなえる様々な住環境を有しています。このような本市の特徴を生かしながら、U I Jターンや市民の住み替え希望者が望む住宅の確保を支援するとともに、安心・安全な住環境をつくるため老朽家屋への対応などにも取り組んでいく必要があります。

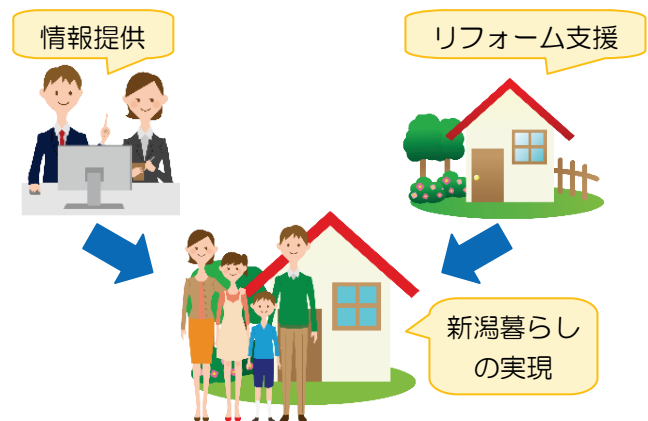
以上のことから、「魅力ある新潟暮らしを実現する住環境づくり」を重点テーマに掲げ、次の重点施策を展開していきます。

■重点施策の展開イメージ



重点施策2-1 適切な住宅への住み替え支援

U I J ターンや市民の住み替え希望者が、自分に合った新潟暮らしを実現する住宅を円滑に確保できるよう、新潟暮らしに必要な住まいに関する情報の提供や、リフォームに対する支援、分譲マンションなどのまちなか住宅の再生支援や適正管理に対する支援などに取り組みます。



関連する基本的施策

- 2-2 適時・適切な住み替えを実現する仕組みづくり
- 3-4 中古住宅の流通市場の活性化
- 4-1 農村集落におけるゆとりある住環境の保全
- 4-2 市街地における良好な住環境の形成

■具体的な取り組み例

- ① U I J ターンや市民の住み替え希望者に向けた住まいに関する情報の提供
- ② 空き家に住み替える際のリフォーム工事に対する補助
- ③ 分譲マンションなどのまちなか住宅の再生支援や適正管理に対する支援

重点施策2-2 老朽家屋への対応

U I J ターンや市民の住み替え希望者に、安心して安全に暮らせる住環境を提供できるよう、空き家を含む老朽家屋による住環境の悪化を防止するため、関連部門との情報共有や地域との連携を図りながら、空き家の活用や空き家を除却した後の跡地の活用に対する支援とともに、建築物の安全性の確保に向けた対応などに取り組みます。



関連する基本的施策

- 3-3 住宅ストックの適正管理

■具体的な取り組み例

- ① 地域住民の主体的な取り組みによる「空き家の活用」や「空き家を除却した後の跡地の活用」の支援
- ② 建築物の安全性の確保等に関する条例に基づく取り組み